

短期大学部介護福祉学科
履修系統図

※[]は履修単位数、◎必修科目

	1年次 (第1・第2セメスター)	2年次 (第3・第4セメスター)
前期	教養科目と基礎的な専門科目を学びます。介護現場での実習も始まります。	実習での経験を基に、学習内容がレベルアップ。「考える力」を育てます。
後期	前期で経験した介護実習を基に、実践的・専門的な学びを深めます。	就職・介護福祉士国家試験合格に向け、実践的・専門的な学びをさらに深めます。
教養科目	[◎2]基礎演習 [◎2]プレゼンテーション [◎2]情報処理法 [◎2]日本語リテラシー [◎2]英語(会話・文章) [◎2]宗教学 [◎1]地域文化論Ⅰ [◎2]心理学 [2]自然科学概論 [2]権利擁護を支える法制度 [2]地域福祉論 [2]データサイエンス入門	[◎1]地域文化論Ⅱ [2]社会保障論 [2]レクリエーション 教養科目とは 知性と感性を磨き、豊かな人間性の基礎を築く科目です。
専門科目	[◎2]人間の尊厳と自立 [◎2]人間関係とコミュニケーションⅠ [◎2]社会の理解Ⅰ [◎2]社会の理解Ⅱ [◎4]介護の基本Ⅰ [◎4]介護の基本Ⅱ [◎1]コミュニケーション技術Ⅰ [◎2]生活支援技術Ⅰ [◎2]生活支援技術Ⅱ [◎2]生活支援技術Ⅲ [◎2]介護過程Ⅰ [◎1]介護総合演習Ⅰ [◎1]介護総合演習Ⅱ [◎2]発達と老化の理解Ⅰ [◎2]発達と老化の理解Ⅱ [◎2]認知症の理解Ⅰ [◎2]認知症の理解Ⅱ [◎2]障害の理解Ⅰ [◎2]障害の理解Ⅱ [◎2]こころとからだのしくみⅠ [◎2]こころとからだのしくみⅡ [◎2]こころとからだのしくみⅢ [◎2]こころとからだのしくみⅣ	[◎2]人間関係とコミュニケーションⅠ [◎2]医療的ケアⅠ [◎4]介護の基本Ⅲ [◎2]医療的ケアⅡ [◎1]コミュニケーション技術Ⅱ [◎1]医療的ケアⅢ [◎2]生活支援技術Ⅳ [◎1]研究演習Ⅰ [◎2]生活支援技術Ⅴ [◎2]研究演習Ⅱ [◎2]介護過程Ⅱ [◎1]研究演習Ⅱ [◎1]介護過程Ⅲ [◎1]介護総合演習Ⅲ [◎1]介護総合演習Ⅳ
	[◎2]介護実習Ⅰ [◎2]介護実習Ⅱ [2]介護実習Ⅲ 実習とは 実習は、講義や演習で学んだ知識や技術を基に、介護サービス事業所・施設などで、介護業務を実際に体験することにより、実践的な技術を習得する機会となるものです。同時に、利用者や職員とふれあいの中から、介護の仕事のやりがいや魅力も学びます。	実習 [4]介護実習Ⅳ